

3年ぶり
開催

第20回白板地区大運動会

白板14連合町会・地区スポーツ協会 公民館・ひろば



玉入れ



天までとどけ



博多弁のラジオ体操第1



綱引き

町会対抗の綱引きもあり、みんな明るい笑顔で精いっぱい力を尽くし、楽しそうでした。

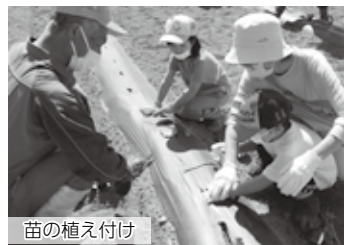
5月22日(日)、新橋グラウンドに於いて、第20回白板地区大運動会が150名の参加で3年ぶりに開催されました。手指や道具類の消毒などの感染対策をし、競技種目を絞って行いました。

常念通り

白板地区公民館
館報編集委員会
☎(35) 7740



マルチ張り



苗の植え付け



草取り

5月8日(日)参加者24名で、畝づくりとマルチ張りを行いました。
6月4日(土)参加者22名で苗を350本植えました。子ども2人が参加して、一生懸命植えていました。「散歩の途中で成長の様子を

見に来ようね」と親子で会話していました。
7月3日(日)参加者22名で少し大きくなった草を取りました。
計画ではあと2回の草取り後、10月に収穫、11月に焼き芋大会になります。

焼きいも大会に向けて準備着々



大切に運んで 玉入れ 落とさないでネ



坪庭で説明



展示の様子

古民家を彩る押絵雑
〜端午の節句〜 in 馬場家住宅
5月18日(水)参加者10名で、馬場家住宅とそこに飾られた押絵雑の端午の節句の見学を行いました。
押絵雑は、鎌倉時代の初期の逸話に関連したものが展示してありました。



児童センター低学年28人が思い思いに活ける

田川児童センター お花交流会



義民塚からのキツイ坂を上ってひと休み「眺めもいいネ」

宮沢東町会
歴史ウォーキング
6月25日(土)参加者12名で、内藤白板地区公民館長を講師に、義民塚、城山の配水池、犬甘城山、泉小太郎の祠等、文化財巡りを行いました。

自治の鐘 丸ノ内中学校

23

中信大会壮行会

6月3日(金)に中信大会の壮行会がありました。壮行会では、各選手が大会用のユニフォームを着て、全校生徒にお披露目し、応援を受けました。

中信大会とは、その名の通り中信地区の中学校が参加するスポーツの大会です。サッカー、バスケットボール、バレーボールなどの競技が、週末の土曜日、日曜日を使ってそれぞれ行われます。上位入賞すると、県大会、全国大会へとつながっていき、3年生にとっては、3年間の部活動の集大成ともいえます。

僕はサッカー部ですが、壮行会の他、クラスで選手に応援の寄せ書きを作り、それをもらいとても励みになりました。試合では今までの練習の成果を発揮しようと頑張りました。チームの皆もそれぞれ自分のできることを考え、また先生方のアドバイスももらいながら頑張ることができたと思います。リーグ戦の上位に入れず、敗退してしまいました。が、今できることを精一杯やることができたとおもいます。反面、まだ練習できたこ

とがあるのではないかと悔いも残りました。

次の大会に進むことができた部活の皆さんには、悔いなく最後まで全力で戦ってきてほしいと思います。

不審者侵入訓練

6月13日(月)に不審者侵入訓練が行われました。

学校内に不審者が侵入してきた時にどのように行動するか、という訓練で、短時間で緊張感がありました。

不審者侵入を知らせる放送が入ったとき、各教室では鍵がかからないため、出入口に机でバリエードを築きます。侵入された教室の生徒は先生がさすまなかで対応している間に、鍵のかかる管理棟に避難します。

訓練終了後は、訓練中の映像などを使って反省会をしました。実際にあつてはならないことですが、今回の訓練を踏まえ、いざというとき落ち着いて行動できると良いです。



上高地 自然観察会

上高地自然観察会を、明神編、徳澤編、大正池編に分けて行いました。内藤館長が講師を務めました。

明神編

5月24日(火)、参加者13名で河童橋から明神まで自然観察会を行いました。

上高地の名前の付いたカミコウチナンシヨウを発見。又、ハートの葉っぱが特徴的なウスバサイシン、葉っぱをめぐると根元に花が咲いていました。

「知らない通り過ぎてしまった」 「花は地味で目立たないね」などの声がありました。明神に近づくとニリンソウが咲いていて緑ニリンソウを見つけたことが出来ました。晴れの一日でたくさんのお花に出合うことが出来ました。



ウスバサイシンとマイヅルソウ

徳澤編

5月30日(月)、参加者11名で河童橋から徳澤まで自然観察会を行いました。



ヤマシャクヤク 徳澤園前庭にて

明神では、「明神館」前のズミの白い花が見頃を迎えていました。明神を過ぎるとニリンソウの中を歩いている錯覚に襲われました。濡れると透明になるサンカヨウが咲き乱れ、葉に光沢があることから「鏡」に見立てたイワカガミも咲いていました。

徳澤では、キャンプ場のテントとニリンソウが出迎えてくれました。又、ヤマシャクヤクや日本タンポポに出合うことが出来ました。

「日本タンポポを初めて観ました」 「ヤマシャクヤクは、花が開いているのは3・4日程度と聞いて、本当にいい時に来たと思います」などの声が聞かれました。



エゾタンポポ (日本タンポポ)

大正池編

6月3日(金)、参加者14名で、人目に触れることはなくなつた、国の登録有形文化財の釜ヶ淵堰堤を見学した後、大正池から河童橋の自然観察会を行いました。

ベニバナイチヤクソウ、マイヅルソウ、ゴゼンタチバナ等が咲き始めていました。

田代池では、ミヤマザクラやブラシのような白い花のウワミスザクラを観ることが出来る。来て良い季節に訪れたと感激しました。

ウエストーン碑から河童橋に向かう梓川右岸で日本タンポポに出合うことが出来、良い自然観察会になりました。

「上高地も西洋タンポポが多くなつて、日本タンポポに出合えるとは思っていなかった。感動した」と館長が感想を話していました。